

議会だより



城里の大自然を満喫
夏の楽しいアウトドア
藤井川ダム水面から見上げる
ホロルの湯

第2回定例会で決まったこと……………	2
審議した議案と各議員の賛否……………	5
一般質問 町政を問う……………	6
議会の動き……………	13
追跡調査・編集後記……………	14

第2回定例会

第2回定例会は、6月6日から13日の8日間の会期で開催し、承認5件・補正予算1件・人事関係4件・契約の締結1件が上程されました。
 発議2件を含む、その他全ての議案について、原案のとおり可決・同意しました。
 また、報告は13件ありました。

承認

- 承認第3号
 ▽専決処分第3号(城里町 国民健康保険条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて
 (健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金等の支給額を引き上げたもの)
- 承認第4号
 ▽専決処分第4号(城里町 税条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて
 (地方税法等の一部改正

- に
 に伴い、森林環境税の導入に伴う規定を追加し、軽自動車税のグリーン化特例の延長等を改正したもの)
- 承認第5号
 ▽専決処分第5号(城里町 国民健康保険条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて
 (国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額の引き上げ等を改正したもの)

<p>追加補正額</p> <p>788万6千円</p>	<p>承認第6号 ▽専決処分第6号(令和4年度城里町一般会計補正予算第1号)の承認を求めることについて</p>
-----------------------------	--

傍聴者報告

第2回議会定例会

(令和5年6月6日～13日)

合計36人

次回の定例会は、令和5年9月5日からを予定しています。

傍聴される方は、本庁3階議場前で傍聴受付簿に必要事項を記入し、ご入場ください。
 議場の傍聴席の定員は30名です。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL.029-288-3111 (内線302) <https://www.town.shirosato.lg.jp>



補正予算

可決

議案第33号

▽令和5年度城里町一般会計補正予算(第2号)について

追加補正額

3億1,170万4千円

主な事業

- ・ふるさと応援寄附金事業
- ・元気アップ振興券(第7弾)事業
- ・道の駅かつら移転整備事業
- ・消防団員退職報償金
- ・自動心臓マッサージシステム購入事業
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業
- ・価格高騰緊急支援給付費補助金事業
- ・徳蔵クローケー場給水引込事業
- ・常北運動公園駐車場敷地土地貸借権利金

予算総額

105億459万円

人事

同意

議案第34号

▽城里町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

次の方の任命に同意しました。

添田 智(石塚)

任期

令和5年7月13日から

令和8年7月12日まで

議案第35号から37号

▽城里町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

次の方の選任に同意しました。

仲田不二雄(上 坏)

今瀬 秀幸(水戸市)

高橋 研二(牛久市)

任期

令和5年7月1日から

令和8年6月30日まで

契約の締結

可決

議案第38号

▽工事請負契約の締結について

契約の目的

令和5年度 おひさま学童クラブ新築工事

契約の金額

6,655万円

契約の相手方

城里町那珂西2490 有限会社 東海組



反対討論

藤咲 美美子 議員

少ない予算で効率の良い行政・予算を決めるのが議会の仕事・役割である。子供たちの教育・将来を見ても一つの学童・開放学級で過ごすのが望ましく、二つの学童でバラバラに過ごすのは教育的に好ましくない。

隣接に石塚開放学級を約1億円もかけて建設した。さらに建設となれば2倍の運営費、維持費がかかる。国・県から補助が出るというが、全ての国民の税金だ。石塚開放学級の広さや運営に不満が残るなら、指導員や保護者の意見を聞かずに一方的に建設に当たった町長に大きな責任がある。

城里町議会の本会議をしてみませんか

城里町議会では、本会議の録画した映像データをYou Tubeで配信しています。城里町公式ホームページ トップページから



また、本会議の生中継配信を始めました。会期中のみ、ご覧いただけます。

議会事務局 をクリック

議会事務局 をクリック

⇒ 議会録画映像 をクリック

⇒ 議会生中継 をクリック



発議

可決

発議第4号

▽城里町議会委員会条例の一部を改正する条例について

(令和6年4月1日から、健康増進部門の所管替えて課の名称が変更となるため、総務民生常任委員会の所管課を変更するもの)

発議第5号

▽城里町議員定数等調査検討特別委員会の設置に関する決議について

名称

城里町議員定数等調査検討特別委員会

目的

議会議員の定数及び処遇に関する調査・検討委員の定数
議長を除く全議員

議長を除く議員全員で構成する 城里町議員定数等調査検討特別委員会を設置しました

定例会最終日に、「城里町議員定数等調査検討特別委員会の設置に関する決議について」を議員発議し、可決されました。

人口減少や少子高齢化などが進む当町において、議会も町民の負託に応え、時代に合った議会活動を行っていくために、適正な議員定数及び処遇等について調査・検討する必要があると考え、慎重に審議を行うため特別委員会を設置しました。

〔城里町議員定数の経過〕

時 期	定 数	内 容
平成17年2月から	42人	「城里町」誕生 ※合併の在任特例の適用により、旧3町村の議員は合併後2年を超えない範囲で、合併後の町の議員として在任することができるため、当初の議員数は42人でした。
平成18年3月から	18人	住民投票で議会が解散となり 42人→18人
平成22年3月から	16人	平成21年12月 議員定数条例の制定により 18人→16人
平成30年3月から 現在まで	14人	平成29年6月 議員定数条例の改正により 16人→14人

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、棄は棄権、－は欠席、※は除斥の対象（自己の一身上に関する事件については、議事に参与できないこと）による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名													
		賛成	反対	高橋裕子	金長秀範	綿引静男	飯村栄	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲芙美子	片岡藏之	三村孝信	関誠一郎	鯉淵秀雄	小坪孝	阿久津則男
■第2回定例会（令和5年6月6日～13日）																	
承認第3号	専決処分第3号（城里町国民健康保険条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分第4号（城里町税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第5号	専決処分第5号（城里町国民健康保険条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
承認第6号	専決処分第6号（令和4年度城里町一般会計補正予算第7号）の承認を求めることについて	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第7号	専決処分第7号（令和5年度城里町一般会計補正予算第1号）の承認を求めることについて	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和5年度城里町一般会計補正予算（第2号）について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	城里町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	城里町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて（仲田不二雄氏）	12	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄	○	○	○
議案第36号	城里町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて（今瀬秀幸氏）	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	城里町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて（高橋研二氏）	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	工事請負契約の締結について	7	6	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×
発議第4号	城里町議会委員会条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	城里町議員定数等調査検討特別委員会の設置に関する決議について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため採決に加わっていない

一般質問

町政を問う

今回6名が質問し、
その要約を掲載しました。

藤 咲 芙美子 議員 …………… 7

1. 図書館の運営について
2. 請負業者選考委員会の規程について
3. 公営住宅の適正な運用を

飯 村 栄 議員 …………… 8

1. デジタル化について
2. 他者、他所との交流について
3. 商店街の振興、活性化について

綿 引 静 男 議員 …………… 9

1. 町の施設の電気使用状況について
2. 太陽光発電および蓄電池の導入について

加藤木 直 議員 …………… 10

1. 環境衛生業務について
2. 健康増進施設ホロルの湯について
3. 公共施設のトイレ整備について

桜 井 和 子 議員 …………… 11

1. 集団健診について
2. 子育て支援について
3. 高齢者対策について

関 誠一郎 議員 …………… 12

1. 火災現場での消防団員への差し入れについて
2. 地域の安全安心を守る消防団員の減少について
3. ホロルの湯グラウンドゴルフ場のトイレについて

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌻「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。

図書館の運営について



ふじさく 藤咲 議員
ふみこ 芙美子 議員



こちらから
動画が視聴できます

《教育長》 慎重に協議を進める

藤咲 8年前の一般質問で、図書館の指定管理はやめるように求めた。

図書館は高い専門性を持つとともに地域の知的財産を保持するもの。住民が利用してこそ意義がある。歴史や科学、行政の資料も保存し、保管や貸し出しをしている。図書館の本来の役割が発揮されてこそ、正常な運営ができる。図書館の運営は町が責任をもって運営することを求める。

教育長 図書館協議会において、指定管理の是非について慎重に協議を進めていく。



桂図書館・郷土資料館

請負業者選考委員会の規程について

《町長》 指揮監督する必要がある

藤咲 請負業者選考委員会に町長は含まれていない。それは選考、入札、契約を公平公正に進めるためである。委員には秘密を守る義務が課せられており、協議は非公開である。町長は「悪いところを指摘するのは当然だ」と口出しを認めた。規程の基本理念となり乖離しているかという認識はあるか。

公営住宅の適正な運用を

《町長》 退去を求めることはない

藤咲 町営住宅の移転について、公営住宅法第40条では、「第23条及び24条の入居者資格の条件は問わない」としている。ところが、日本住宅

協会の冊子には、「ただし明け渡し期限の経過した高額所得者は使用許可が取り消されているので、再入居の保障をする必要はない」としている。

40条の規定があるのになぜ、敷金をとり保証人を立てるのか。その法的根拠はどこにあるのか。

町長 住宅協会を適用して住民に退去を求めたことはない。誤解をもたらしような説明が現場で行われているなら、誤解を解く努力をする。

藤咲 町の都合での建て替えにより、住民の移転が余儀なくされている。住民の負担は最小限にするべきであり、継続して従前の条件で移転できるよう強く求める。

都市建設課長 敷金については条例、要綱で一度設定しているが、すでに10戸ほど移転されている方もいる。今後検討していきたい。



公営住宅

デジタル化について



飯村 栄 議員



こちらから動画が視聴できます

《町長》 町民サービスの充実を図る

飯村 デジタル化

は、生産性が向上する、手続きがスムーズになる、情報の管理、共有が簡単になるなどのメリットがある一方、高齢者、年収の低い世帯などは通信環境などに十分対応できていない可能性があると

言われている。町のデジタル化の現状、取り組み、今後について伺う。

町長 総務省が令和

2年12月に策定した自治体DX^(※1)推進計画を踏まえ、自治体が進んでDXに取り組めるよう令和3年7月に自治体DX推進手順書が公開された。

今後のデジタル化の推進について、町民サービスの充実の面では、既に令和3年3月から、広報誌でもお知らせしているとおり、コンビニエンスストア

での証明書交付サービス等を提供している。役場に足を運ばなくても、いつでもどこでもオンラインで諸手続きができることを目指し、利便性を高めていくことが必要と考える。職員の働き方改革の面からは、AI(人口知能)やRPA^(※2)など、先進技術を活用することにより、職員が手作業で行っていた事務を自動処理することで、人手不足の解消や職員の労働環境の改善につながるかと考えるが、システムの構築、運用に至るには課題も多いのが現状である。

飯村 私もその内の

一人になるかもしれないが、デジタル・ディバイド、いわゆるゆる情報格差、弱者の解消について、どのように考えるか。

町長 デジタル化を

進める中で、デジタルでの手続きの人が優先されるのではなく、紙での手続きも並行して可能となるようにするなど、デジタル化に対応できない方についても配慮していきたいと思っています。

飯村 ちまたでは、

マイナンバーカードとラブルなどがマスコミをにぎわしているが、町としても利用するには細心の注意を払って、間違いないようをお願いしたい。

- ※1 DX (デジタルトランスフォーメーション)
・・・デジタル技術を用いることで、生活スタイルやビジネススタイルをより良いものに変えていくこと。
- ※2 RPA (ロボティックプロセスオートメーション)
・・・人がパソコンで行っている作業を、自動化できるソフトウェアロボット技術のこと。

その他、次の質問がありました
・他者、他所との交流について
・商店街の振興、活性化について





わたひき しずお 綿引 静男 議員

町の施設の電気使用状況について



こちらから動画が視聴できます

《町長》 電気料金の高騰を受け、節電対策に取り組んでいる

綿引 昨年度の町の施設の電気使用量と電気料金は。

町長 使用量は約636万kw、電気料金は約2億3千万円、昨年度実績で電気料金が約6千万円上昇した。

綿引 今年度節電対策を開始しているが、どの位達成されているか。

町長 4月の電力量は、本庁舎は20%、全施設では13%削減している。

入札によるkw単価7%減少を加味し、本年度は20%、4千万円の経費削減が見込まれる。



綿引 電気の基本料金はピーク使用量で決まるので、それを抑えるために石油ストーブとの併用を検討してみてはどうか。

町長 石油ストーブを併用することにより、町施設全体で1千万円以上の暖房費の削減ができると試算される。

綿引 石油ストーブを併用することで、光熱費の節約と災害等における暖房の確保が図られる。ただし、職場環境の悪化や業務への支障、来庁者の不便をきたすことのないように考慮し、慎重に検討してほしい。

綿引 ソーラーカーポートを設置し、PPA（電力販売契約）による電力供給を開始した県内の自治体がある。

これにより初期投資を負担することなく今後20年間にわたり役場で使用する電気料金を1kwあたり33円で定額

導入すると20年間で約2,400万円の電気料金が削減される。今回の事業では交付税措置により町の負担は実質3割の1,500万円となり投資金額を回収できる。

太陽光発電および蓄電池の導入について

《町長》20年間で約2,400万円の電気料金を削減

綿引 太陽光発電は投資金額を回収できないという意見があるが。

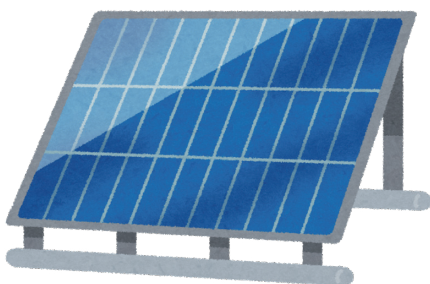
町長 太陽光発電を導入すると20年間で約2,400万円の電気料金が削減される。今回の事業では交付税措置により町の負担は実質3割の1,500万円となり投資金額を回収できる。

化でき、電気料金高騰の影響を抑えることができる。

このようなシステムについて、町長はどのように考えているか。

町長 コミュニティセンター城里に、本庁舎の非常用発電機とは異なるシステムであるソーラーカーポートによる太陽光発電と蓄電池による停電対策を行えば、多重防御につながり、災害時の安全性、避難所の安全性の観点から有効であると考え

る。また今年度の太陽光発電設備事業と組み合わせることで、より効果のする防災対策・節電対策となるよう慎重かつ十分な検討を要望する。



環境衛生業務について



かとうき 加藤木 直 議員



こちらから
動画が視聴できます

《町民課長》 収集回数を検討

加藤木 粗大ごみ、瓶缶の収集回数を増やすことは出来ないか。

町民課長 他市町と比べ回収頻度が少ないことから、今後収集回数を検討したい。

加藤木 ごみ袋について町民より、裂けやすく柔軟性に欠ける、ガムテープで補強し使用している等、様々なご意見をいただく。袋の改良について伺う。

町民課長 他市町の袋の材質も、一長一短はある。他市町の袋は、ごみ投入作業時に袋が破れづらい等の支障があるかもしれない。

加藤木 現場作業は二の次だ。ごみ袋の改良は、多くの町民の願いである。作業現場と検討をし、町民ファーストでお願いしたい。

また、値段についても近隣市町のように安価にならないのか。
町民課長 格差がある。調査して検討する。

公共施設のトイレ整備について

《教育長》

常北運動公園トイレは次年度改修

加藤木 きれいなトイレは気持ちがいい。公共施設の改修状況を伺う。

教育長 公共施設のトイレ整備は、順次和式から洋式に改修している。常北運動公園のトイレについても、次年度改修を検討する。

加藤木 小学校や他の施設の遊具の整備状況を伺う。

教育長 職員による点検と、業者による年一回の保守点検を行っている。



加藤木 小さな子供さんも使うので、様々な不具合でけががないように、また、不適切なものも早急に撤去をお願いする。



健康増進施設ホロルの湯について

《町長》資金ショートしなかった

加藤木 料金改正の町民への周知方法は、まちづくり戦略課長

ホー

ムページ、ホロルの湯館内にて周知。さらに、水戸と笠間、七会の一部に新聞折り込みを行った。

加藤木 高齢者が多い中、広報誌やおしらせ版で周知すべきだ。常北・桂地区には、チラシをまいていないがなぜか。

町長 チラシ配布の詳細な指示を現場にしていなかった。町内にもまいておけばよかった。

加藤木 3月11日からキャンペーンの利用券価格が、あまりにも格安。目先のお金が必要だったのか。資金ショートの問題はないか。

町長 結果として、キャンペーンをやらなくても資金ショートしなかったと思う。

加藤木 料金改定が議会で決定される前に、4月から値上げされるというチラシを配付している。議会軽視ではないか。

町長 気をつけるよう指導する。

加藤木 大勢の方が働いており、皆、生活がある。自助努力をして無駄をなくし、自立した経営をお願いしたい。



さくらい かずこ 議員
桜井 和子

集団健診について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 検査の導入を検討

桜井 自分が気づかないうちに、骨粗鬆症になっている人も少なくない。患者の80%が女性と言われている。婦人科検診に、骨粗鬆症の検査を導入できないか。

町長 定期的に骨密度検査を受けることで、骨粗鬆症の早期発見につながる。骨粗鬆症による骨折が原因で介護が必要になる。または寝たきりの原因になる事もあるため、定期的な骨密度検査は有効である。

桜井 骨粗鬆症の検査の導入を検討する。

桜井 来年度の集団健診に間に合うようお願いしたい。

子育て支援について

《町長》前向きに検討

桜井 入学準備にお金がかかって大変という声を耳にしている。小・中学校の入学準備の費用は、どれくらいかかるのか。

教育長 小学校は、学用品や体操服等全て購入した場合3万5千円程度で、その他ランドセルの購入費用が必要となる。

中学校は、体操服、スクールバッグ、体育館シューズ等で3万5千円程度。その他に制服、自転車が必要となる。

桜井 今年入学した保護者からは、小学校の入学準備に10万円以上



上、中学校入学準備には20万円以上かかり、さらには部活動にかかる費用もあると聞いた。大変な出費である。政府が異次元の少子化対策を打ち出した事を受けて、それぞれの自治体が様々な政策に取り組んでいる。

本町でも、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図るため、小・中学校入学者に、入学祝い金を支給できないか。

町長 小学校、中学校、高校の入学時に入学祝い金が支給できないか、前向きに検討していく。

高齢者対策について

《長寿応援課長》今後検討していく

桜井 65歳以上のひとり暮らしの家庭233件に、通報と相談の2つの機能がついた緊急通報システムが設置されているが、月1回安否確認の電話が入る見守り機能を導入できないか。

長寿応援課長 高齢者がより安心、安全に生活するために有効な手段であると考え。今後検討していく。

桜井 高齢者の中には、固定電話には特殊詐欺の人から電話が入るおそれがあるため、取り外したという人もいます。

今後、携帯電話だけという人も増えてくると考えるが、携帯電話でも使用できるように改善できないか。



緊急通報システム

火災現場での消防団員への差し入れについて



せいき せいいちろう 議員
関 誠一郎



こちらから動画が視聴できます

《町長》 公費による食料の供給

関 3月12日の那珂西での火災で、町長が飲食物の差し入れを行ったが、寄附行為ではないか。

町長 公費による食料の供給である。

関 団員に聞くと町長の善意として受け取ったとのこと。これは、公職選挙法違反である。公費というなら、総務課長に相談して行ったのか。

総務課長 火災当日は現場にいたため、町長が購入したことは知らなかった。

関 公職選挙法違反を逃れる為に、後日税金で補填したのでは。

町長 選挙もまだ先で出馬表明も何もしていない中、なぜこれが選挙の事前運動になるのかわからない。

関 自分の保身の為に行われた行為で、町民は納得しない。



地域の安全安心を守る消防団員の減少について

関 今年はすでに台風2号、3号が日本に接近、また水害が危惧される中で、昨年度多くの団員が退職される事態に陥っている状況であるが今後の対応は。

総務課長 常備消防と非常備消防で十分に対応し、個別では隣接する分団と連携を強化していく。

ホロルの湯グラウンドゴルフ場のトイレについて

《町長》再検討する

関 トイレについては、強い要望がありながら今まで放置してきた。

プレイ費を頂いているにも関わらず、トイレが無いのは最悪の営業であると思うが。

まちづくり戦略課長 トイレが遠くて不便との話は聞いている。令和4年第4回定例会で、設計委託が議会で認められた。

関 トイレの工事見積はいくらか。

まちづくり戦略課長 現在約1,300万円の数字となっている。

関 一人300円のプレイ費を頂いて、1,300万円のトイレ設置。高額なトイレが本当に必要なのか疑問だ。

私が提案する約200万円の仮設トイレで十分ではないか。

町長 貴重な提案をいただいたので、再検討する。



ホロルの湯 グラウンドゴルフ場

議会の動き

電子採決システムによる採決を実施しました

6月定例会から電子採決システムを導入しました。

これまで起立により採決を行っていましたが、電子採決システムを用いることで各議員の賛否状況が明確になりました。また、議場内に設置したモニターに議会資料や採決の結果が表示されることで、傍聴者へも情報をわかりやすく伝えることができるようになりました。

6月13日 最終日映像はこちら



7月19日～20日 県北中央町村議会議長会

大子町、大洗町、茨城町、東海村、城里町の5町村で構成する県北中央町村議会議長会の視察研修が行われ、阿久津議長が参加しました。

研修先である桐生市議会は、全国の地方議会改革度を調査する早稲田大学マニユェスト研究所の「議会改革度調査2019」において、機能強化部門で全国第1位、総合で4位の高い評価を受けている議会です。6月定例会で、議員定数等調査検討特別委員会を設置した当議会において、様々な議会改革の取り組みは大変参考になりました。



請願・陳情について

町政について要望や意見などがある場合、どなたでも請願書や陳情書を町議会に提出することができます。

議員の紹介があるものを「請願」、ないものを「陳情」と区別しています。

○提出された請願・陳情書

議会で採択するか、不採択にするかを決定します。採決された請願のうち、必要に応じて国、県等の関係機関に意見書を提出します。持参された陳情書も、請願と同様に取り扱います。

○提出方法について

ホームページを
ご覧ください。





どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をしました。

おくやみ窓口の設置について (令和4年4月)

残された遺族の負担を少しでも軽減できるよう、1ヶ所で手続き出来る専用窓口の開設を早急に求める。

城里町の震度計について (令和4年12月)

令和4年11月に地震があり、震度計は震度5強を観測したが、地域住民の体感と乖離を感じる。

質問

答弁

行財政改革懇談会を設置し諮問する予定

県内先行事例である日立市役所の視察を行った。

元来の地盤である場所への移設を強く要望していく

震度計の点検の結果、異常なしと判断されたが、住民に対して不安を抱かせないよう対応していく。

現在の状況は、こうなっています

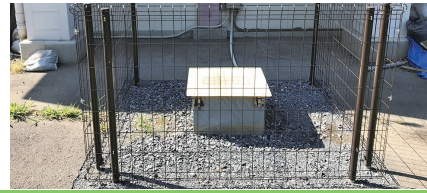
令和5年10月からスタートする

町民が利用しやすいよう、役場本庁1階で、予約制でおくやみ窓口を開設する。



以前の設置場所に戻した

令和5年7月に震度計の設置場所を、現在のアツマーレから、以前の旧七会支所に戻した。



編集後記

梅雨どきにあっても、暑い日が続いてくる日があります。コミセンわきで、数人の高校生が話をしていました。自転車の運転にヘルメット着用が努力義務となったことについて聞くと、「命が大事だから」とすんなり返ってきました。ヘルメット着用は違和感なく受け入れられているようです。

ふとロシアによるウクライナ侵攻が続いていることが頭をよぎりました。この子どもたち一人一人の「命が大事だから」という思いがいつまでも続いてほしいと思います。戦争のない世の中であってほしい、人を殺さねばならない事態はどんなことがあっても避けなければならないと強く願っています。

議会広報委員会

- 委員長 桜井和子
- 副委員長 藤咲美子
- 委員 飯村美栄
- 綿引静男
- 金長秀範
- 高橋裕子

藤咲 美美子 記